海外展開事例「高精度金型研磨技術を活用したバーグッズ・キッチングッズを開発し海外展開へ」

社名	横山興業株式会社（愛知県豊田市）
設立	昭和２６年
資本金	４０百万円
従業員	１９５名（平成２７年３月期）
事業内容	自動車部品・建材製品の製造

新たな事業展開を目指した背景と経緯

●当社は、個人事業として個別に操業していた建築資材卸売事業と自動車用プレス部品製造事業を統合し、昭和３１年に法人化した企業である。

●自動車部品や建築資材の製造で培った技術を活かし、自社の独自商品を開発することで、景気動向などの外部環境にも左右されにくい安定した経営を実現したいと考え、自社事業とは全く異なる分野への進出を模索した。

●新分野進出にあたっては、自社内に「商品企画室」を設置し、本業で用いるプレス金型の「研磨技術」を活用。
　ＢｔｏＣ分野進出に向けた独自商品のバーグッズやキッチングッズの開発を開始した。

活用施策

●地域産業資源活用事業（平成２７年２月認定）
（認定事業名：高精度金型研磨技術から誕生したバーグッズのブランド構築とキッチングッズへのバリエーション展開事業）
●中小機構専門家によるハンズオン支援（平成２６年～現在）
●平成２６年度ＪＡＰＡＮブランドプロデュース支援事業採択
●経済産業省「ＴｈｅＷｏｎｄｅｒ５００」採択
●豊田市の施策活用
（新製品・新技術等開発補助金、中小企業見本市等出展事業補助金）

事業展開

＜　国　内　＞
●研磨技術を活かし、高品質のバーグッズを開発。その後、順次製品ラインナップを拡充し、ＢＩＲＤＹブランドを確立。
●ブランドＰＲの推進に向けて、バイヤー等が多く集まるインターナショナルギフトショーへ出展。

＜　海　外　＞
●海外のホームパーティーでの高いニーズから、欧州のバーショーを中心に各種展示会へ出展、ブランド認知度向上を図っている。
●著名バーテンダーとのコラボレーションにより、バーの本場である欧州でのブランド価値向上を推進。

事業成果

＜　国　内　＞
●展示会等への出展により、複数の大手百貨店への販売ルートを確立し、引き続き多数の引き合いを受けている。
●著名なバーテンダーとの企画がＴＶや新聞等メディアに取り上げられたことにより、ブランド認知度が向上。

＜　海　外　＞
●イギリス、ドイツ、フランスをはじめとして、１４の国と地域に販売ルートを確立し、海外での売上は拡大傾向で推移。
●海外販路は1か国1ディストリビュータとし、製品のブランド価値を高める工夫をしている。